

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷前2762番地
電話28-9010

最高齢は数え百三歳

長寿を祝う千秋町連区敬老会開催

9月8日(日) 千秋中学校屋内運動場にて、今年も千秋町連区敬老会が一宮市・一宮市社会福祉協議会及び一宮市社会福祉協議会千秋支会の主催により開催されました。

千秋町連区では75歳以上の方が今年二千人を超え、町民の8人に1人が高齢者となっています。

当日は朝からあいにくの雨模様でしたが、それでもたくさんの方が会場を訪れ元気な姿を見せていただきました。

今年のアトラクションは、毎週日曜の朝テレビ愛知で放映中の「玉ちゃんのおいいき青春歌謡塾」の番組司会者である玉村静一郎と「春待坂」がヒット中の高浜市出身の梓タ子の二人による歌謡ショウが行われました。



(番組プロデューサー熊田氏)



(熱唱する梓タ子)

※高齢化が急速にすすむ中において、現在この千秋町連区内では、数え百歳以上とされる方が全部で12名ほどお見えになります。

明治・大正・昭和そして平成と激動の時代をくぐり抜けてこられた方々に敬意を表すると共に、これからもご健勝をお祈り申し上げます。

夏休み最後のイベント

鮎つかみ大会開催

8月25日(日) 公民館
魅力ある地域づくり事業の企画として昨年からはまり、今年も夏休み最後のイベントとして行われました。

あいにく天候も雨とはなりましたが、主役の子どもたちは、千秋公民館駐車場内に作られた特設プールに入り、歓声をあげながら鮎を追いかけました。

鮎の動きは早く追いかけるのも大変ですが、何分狭い囲いの中とあっては素早い鮎もすぐに捕まえられる、「やったあー!」。

捕まえた鮎は、その場で塩焼きにされ、焼きたてをほおばりながら夏の終わりを楽しみました。



千秋町連区自主防

災訓練にご参加を

日程 10月27日(日)

午前9時開会

会場 千秋中学校運動場

雨天のときは

屋内運動場

千秋町連区では、自主防災会連絡協議会主催で自主防災訓練を千秋消防出張所及び千秋北・南分団の協力を得て今年も開催します。是非この機会に地域防災に対する認識を深めていただきたいと思います。



趣味教室

陶器づくりに挑戦

8月31日(土)午後7時

から公民館成人学習部主催の陶器づくり教室が開講しました。

作品の種類は、茶碗・花瓶・湯呑・皿など多岐にわた

り、受講者はそれぞれ作品づくりに没頭しました。

しかし、土の塊を前に悪戦苦闘する姿もちらほら。講師がつくると簡単そうに見えるのに何故? 出来上がりの作品は千秋文化展でお披露目とか。



千秋女性学級

フラワーアレンジメント

9月13日(金)公民館女性

学級部主催の千秋女性学級が、講師に遊花△TSCKO中里厚子氏を招き開催されました。

道具に、ニッパー・鋏・木工ボンド・ピンセットを持参するとあり、工作の宿題と似てる?と初心者の感想。

当日は「器」と「リース」と二班に別れ、講師の指導の下受講者は作製に励みまし



千秋三小学校 合唱祭ですばらしい歌声

一宮市小学校合唱祭が、8月24日(土)市内17校71人が参加し、一宮市民会館で行われました。どの学校もすばらしい歌声で、感動を覚える合唱ばかりでした。千秋三小学校の取り組みを紹介します。

千秋小 奨励賞

一西成小と合同参加

千秋小学校は、西成小学校と合同で参加し、「このみちをゆけば」「二十歳」「君をのせて」を合唱しました。

練習を始めたころ音量が心配でしたが、回を重ねることに、子どもらしい元気の良い声で歌えるようになっていきました。本番では、練習の成果をいかんなく発揮し、息のあったすばらしいハーモニーを聞かせてくれました。





千秋南小 「満足できた合唱祭」

千秋南小学校は四、六年生の合唱部63名で参加し、「ぼく」という名のひとり」「夏のデッサン」「流れゆく雲を見つめて」の三曲を合唱しました。夏休みの酷暑にも負けず、一生懸命練習に励んだ成果を発揮し、力いっぱいに歌いました。そのすばらしいハーモニーに、会場のみなさんからも大きな拍手をいただき、「新美賞」というすばらしい賞にも輝くことができました。



千秋東小 市長賞を受賞 「チームワークを大切に を合言葉に」

千秋東小学校は、五・六年生86名全員で参加し、「二十歳」「With You Smile」を合唱しました。練習では、高い声を出したり、ハーモニーを響かせたりするのに苦労しました。当日は、みんなで協力して歌い、練習の成果を発揮することができました。美しい歌声が響き合う素晴らしい合唱でした。

市中学生海外派遣 笑顔と絆の交流・発見・ 自分磨きの旅

8月4日(日)から10日(土)までの七日間、一宮市中学生海外派遣団の一員として、千秋中学校から生徒一

名が参加し、イタリアを訪問しました。以下は、派遣生徒の感想です。
イタリアでは、トレビゾやローマの歴史的建築物や街並みを見学し、現地の子どもたちとも交流しました。

友好都市提携を結んだトレビゾ市は、マニルド市長をはじめ、たくさんの市民の方々が僕たちを笑顔で迎えてくださいました。そのやさしさで心が軽くなり緊張もほぐれました。交歓会では、慣れない英語とジェスチャーを使って、日本の「福笑い」

と「ダルマさんが転んだ」などを現地の子どもたちと楽しく遊ぶことができました。絵はがきで見えるような美しい景色が辺り一面に広がっているとてもすてきな街でした。

ローマのコロッセオの迫力に圧倒され、バチカン市国にあるサンピエトロ大聖堂は、高さが一三八メートルで、一宮市のツインアーチー三八と一緒だということに親近感がわきました。

この海外派遣では、一宮市をトレビゾ市の方々に紹介するため、何度も話し合った十八人の仲間と過ごした七日間はとても充実していました。大変貴重な機会を与えていただいたたくさんの方々に、僕は感謝の気持ちでいっぱいです。

と「ダルマさんが転んだ」などを現地の子どもたちと楽しく遊ぶことができました。絵はがきで見えるような美しい景色が辺り一面に広がっているとてもすてきな街でした。



【ツインアーチー三八】

平成7年開館、高さは名前のとおりで、東洋一。日本初のアーチ式タワー。高速エレベーターで昇り、100mの展望室から眺める景色は絶景。



一宮警察署 からのお知らせ

お年寄り 孫のお手本 いい横断

～ 高齢者を交通事故から守りましょう ～

一宮市内で本年の件の交通事故「事故が発生し、すべて高齢者が犠牲となっています。高齢者の歩行中・自転車乗車中の事故当時の服装は、黒っぽいものを着ている人が事故に遭つ確立が高く、また自宅から比較的近い場所で事故に遭つケースが多くなっています。

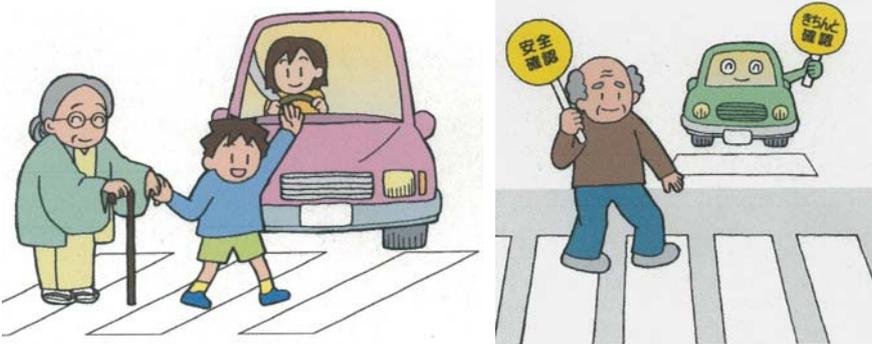
高齢者の方が交通事故に遭わないために

歩行中

- ・横断は横断歩道等安全な場所へ、左右をよく確認して速やかに渡り、横断中も安全確認を努めましょう。
- ・車の直前直後の無理な横断は避けましょう。
- ・通の慣れた道だからと油断は禁物、慣れた道だからこそ十分注意してください。

自転車乗車時

- ・交差点では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。
- ・夜間はライトを必ず点灯しましょう。
- ・反射材等の事故防止器材を積極的に活用しましょう。
- ・一輪車・自動車の運転時、交差点では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。
- ・交差点を右折する時は対向の直進車と右折先の横断歩道に、また、直進する時は対向の右折車に十分注意しましょう。



加齢に伴つて身体機能の低下(特に視力、判断能力)を自覚して運転しましょう。体調がすぐれないときは運転を控えましょう。

みんなできつくり安心の街

防犯対策は何事にも普及の心掛けが大切です。10月11日から20日までの10日間、

「秋の安全なまちづくり県民運動」

千秋町内では、侵入盗被害、特に空き巣狙い・忍込み被害が激増しており、住宅を対象とした侵入盗被害の約3割が、無施錠箇所から侵入されています。侵入盗は、強盗などの凶悪犯罪に発展するおそれのある危険な犯罪です。快適な暮らしを続けるために防犯の基本を守りましょう。

防犯の4原則

(「ドロボウが嫌うもの」)

犯罪を防止するための4つの原則、それは「時間・光・音・住民(地域)の目」です。この4原則に基づいた対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。

時間

侵入されるのに時間のかかる建物部品 補助錠を!

光

家の周りを明るく!

音

警報装置、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる!

住民(地域)の目

住民同士の連携、不審者の声かけを!

